



2024年4月5日

各位

会社名 株式会社D T S  
代表者名 代表取締役社長 北村 友朗  
(コード番号 9682 東証プライム)  
問合せ先 取締役常務執行役員 浅見 伊佐夫  
電話 03 - 3948 - 5488

## 国際的な気候変動イニシアチブの「S B T」認定取得のお知らせ

株式会社D T S (以下D T S) は、2030 年度に向けた温室効果ガス排出削減目標を策定し、気候変動に関する国際的イニシアチブである S B T (Science Based Targets) ※1 の認定を取得しました。



D T S は、長期展望「Vision2030」においてD T S グループの温室効果ガス排出削減目標を設定。その目標がパリ協定の目指す「1.5°C目標」の達成に向けた水準に整合しているとして、S B T 認定を取得しました。目標の達成に向けては、オフィスへの再生可能エネルギー導入 (Scope2) 、サプライヤーやビジネスパートナーと協働した温室効果ガスの削減 (Scope3) を推進しています。また、C D P への回答やT C F D 提言に沿った情報開示に取り組み、脱炭素社会、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

### ■ S B T 認定されたD T S グループの温室効果ガス (CO2) 排出削減目標

Scope1, 2 ※2, 3	2030 年 N E T ゼロ (カーボンニュートラル)
Scope3 ※4	2030 年までに 50%削減 (2021 年度比)

### ■ D T S グループのサステナビリティ経営

D T S グループは、2030 年のありたい姿を「期待を超える価値を提供するためにチャレンジし続ける企業へ」と定め、長期展望「Vision2030」として ESG への取組みを強化、中長期的な戦略としてサステナビリティ経営を推進しています。D T S グループおよびステークホルダーにとって大きな影

響を及ぼす重要課題（マテリアリティ）を策定し、環境に関しては「ビジネスを通じた地球環境への貢献」を掲げ、事業を通じて様々な活動に取り組んでいます。

D T Sグループの環境方針、環境への取組みについては、統合報告書「DTS Group Report 2023」、ホームページをご参照ください。

統合報告書：<https://www.dts.co.jp/ir/library/report/>

ホームページ：<https://www.dts.co.jp/sustainability/eco/>

[注]

※1 SBT(Science Based Targets)：パリ協定が求める水準と整合した5年から10年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標。CDP、UNGC(国連グローバルコンパクト)、WRI(世界資源研究所)、WWF(世界自然保護基金)の4つの機関による共同イニシアチブ(SBTi: Science Based Target Initiatives)が運営。

<https://sciencebasedtargets.org/>

※2 Scope1:事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

※3 Scope2:他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

※4 Scope3:Scope1、Scope2 以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

以 上